

京都芸術大学 芸術館

Kyoto University of the Arts Geijutsu-kan

博物館実習 / 地域連携

博物館相当施設である当館は、本学の博物館実習などにも活用されており、学芸員として必要な実践的知識を学ぶことができます。博物館学芸員課程は通学部と通信教育部に設置されており、いずれも2年次より履修できます。通信教育部には1年で資格取得を目指す科目等履修制度もあります。それらを合わせ毎年200名程度が学芸員資格を取得しています。



地域連携として、京都市北白川児童館の小学生たちを招いたワークショップを行っています。また、京都・大学ミュージアム連携に加盟し、京都市内にある他大学の博物館との連携活動にも取り組んでいます。



アクセス

京都芸術大学 人間館ギャラリ・オーブ 2階
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

JR「京都」駅より
市バス5系統 岩倉行
「上終町・瓜生山学園京都芸術大学前」
下車すぐ

京都市営地下鉄
「北大路」駅(北大路バスターミナル)より
市バス204系統循環
「上終町・瓜生山学園京都芸術大学前」
下車すぐ

京阪「出町柳」駅より
市バス3系統
上終町・瓜生山学園京都芸術大学前行
「上終町・瓜生山学園京都芸術大学前」
下車すぐ

叡山電車(京阪出町柳駅乗換え)
「茶山・京都芸術大学」駅より
下車、徒歩10分

阪急「京都河原町」駅より
市バス5系統 岩倉行
「上終町・瓜生山学園京都芸術大学前」
下車すぐ

市バス3系統
上終町・瓜生山学園京都芸術大学前行
「上終町・瓜生山学園京都芸術大学前」
下車すぐ

ご利用案内

営業時間 10:00～17:00 (入館は16:40まで)

休館日 展覧会期外

展覧会期中の日曜・祝日・大学休止期間・大学入試期間

入館料 無料

お問い合わせ

TEL 075-791-9182

HP <https://kyoto-geijutsu-kan.com>

MAIL geijutsu-kan@kua.kyoto-art.ac.jp



学校法人 瓜生山学園
京都芸術大学

当館について



京都芸術大学芸術館は、本学の所蔵品を中心に、展示・保存・教育普及を行う博物館相当施設です。所蔵品には、詩人・宗左近の寄贈による縄文時代の土器や土偶類、考古学者・江上波夫の寄贈によるシルクロード沿道の工芸品類、本学の前身である京都芸術短期大学の元学長・大江直吉の寄贈による浮世絵師・豊原国周の作品群、大江直吉の遺族から寄贈された伏見人形を中心とする郷土人形という四つのコレクションが含まれます。春季・秋季・冬季を中心に、コレクション展や企画展を開催しています。

沿革

- 1997年 9月 京都造形芸術大学 芸術館 開館
- 2011年 11月 人間館ギャラリ・オープ2階にリニューアル・オープン
- 2020年 4月 校名変更に伴い、京都芸術大学 芸術館と改称

郷土人形



布袋(伏見人形) / 明治・大正期

大江直吉(1906-2012)の遺族から寄贈された、伏見人形を中心とする郷土人形579点(2015年10月時点)を所蔵しています。それらのほとんどは、大江が北野天満宮のご縁日や弘法市に足繁く通って集めたものでした。

縄文土器



阿玉台I式土器 深鉢 / 縄文時代中期

詩人の宗左近(1919-2006)の寄贈による、縄文時代の土器、装身具、土偶などのコレクション257点(2014年3月時点)を所蔵しています。宗は、画家・岡本太郎(1911-1996)が記した縄文土器論を読み、縄文の研究や詩作に没頭し、土器や土偶の収集も行いました。

浮世絵版画



豊原国周 楼門五山樹 石川五右衛門(市川団十郎) / 1896年

浮世絵の蒐集家でもあった大江直吉の寄贈による明治期の浮世絵923点(2018年3月時点)を所蔵しています。「明治の写楽」とも称された浮世絵師・豊原国周(1835-1900)による役者絵がコレクションの多くを占めています。

シルクロード



ラスター彩人物文鉢(イラン、カシャーン) / セルジュク朝(12-13世紀)

考古学者の江上波夫(1906-2002)の寄贈によるシルクロード沿道の工芸品を中心としたコレクション90点(2014年11月時点)を所蔵しています。これらの工芸品は、江上自らが研究調査の対象として現地のバザールなどで集めたものでした。